



貝塚市議会だより



発行部数：31,000部
印刷単価：7.05円

発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 畠中1丁目17番1号 電話(433)7311
ホームページ <https://www.city.kaizuka.lg.jp/shigikai/> メール gikai@city.kaizuka.lg.jp

令和4年9月定例会～新しい取組み



傍聴時の字幕表示
会議中の音声をリアルタイムで自動文字変換し、傍聴席前に設置したモニターに表示しています。

委員会等のインターネットライブ配信および録画配信

協議会室で行われる委員会等のインターネット配信(YouTube)を開始しました。



市議会YouTubeチャンネルはこちら



9月定例会

一般会計補正予算など可決

令和4年第3回(9月)定例会は、9月6日から26日までの21日間の会期で開催しました。

全会一致で可決・承認・認定・同意した案件

	案件	概要
条例	職員定数条例の一部改正の件	本市病院事業において、医療職の体制強化を図る必要があることから、同事業に係る職員の定数を319人から326人へ変更するための改正。
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正の件	本年10月1日から、国家公務員について育児休業の取得回数制限の緩和等の措置が講じられることから、本市においても同様の措置を講ずるための改正。
	後期高齢者医療に関する条例の一部改正の件	「大阪府後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例」の一部改正に伴い、同条例の引用部分における条番号のずれの修正を行うための改正。
	病院事業の設置等に関する条例の一部改正の件	本市病院事業として経営する病院において、新たに「緩和ケア内科」の標榜を追加するための改正。
予算	処分報告 令和4年度一般会計補正予算(第5号)の件	新型コロナウイルスワクチン接種事業のため、歳入歳出それぞれ2億5,182万4千円を追加することについて、8月17日付けで専決処分を行ったものの報告。
	令和4年度一般会計補正予算(第6号)の件	市民文化会館トイレ改修事業、物価高騰に対する障害福祉サービス事業所支援事業などのため、歳入歳出それぞれ9億3,095万4千円を追加する補正。
	令和4年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)の件	認定審査会ペーパーレス化事業などのため、歳入歳出それぞれ2億2,649万3千円を追加する補正。
	令和4年度病院事業会計補正予算(第1号)の件	AI問診システム整備(568万3千円)、外来化学療法に係る医療機器整備(200万円)に伴う補正。
決算	令和3年度一般会計及び特別会計決算認定の件	左記の各会計の決算審査のため、決算特別委員会を設置して審査しました。4ページに記載しています。
	令和3年度水道事業会計決算認定の件	
	令和3年度下水道事業会計決算認定の件	
	令和3年度病院事業会計決算認定の件	
その他	(仮称)市道東貝塚駅前線外1線道路新設改良工事の工事請負契約を変更する契約を締結する件	令和3年6月28日に議決を得た(仮称)市道東貝塚駅前線外1線道路新設改良工事の工事請負契約を締結する件について、本件工事に係る試験掘を行った結果、施工方法の一部を変更する必要があることが判明し、当該変更に伴い、撤去及び処分する構造物の量が減少したことにより、契約を変更するもの。 ○契約金額 (現行)1億8,827万6,000円 → 1億8,087万8,500円
	損害賠償の額を決定する件	半田三丁目の市道日紡前線の歩道において、歩行者が歩道面と水路点検口との間に生じていた段差につまずいて転倒し、負傷した事故について、損害賠償の額(2万388円)を決定するもの。
	教育委員会委員の任命について同意を求める件	後上史子氏の任命同意を求めるもの。
	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	山下大氏の選任同意を求めるもの。

一般質問から

第3回定例会（9月6日、7日）に7名の議員が一般質問を行いました。その一部を要約し、お知らせします。
 ※質問タイトル下のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただくと質問者の動画を視聴することができます。

地域包括ケアシステムについて

《無党派》出原 秀昭



【問】健康寿命の延伸に向け、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について、これまでも質問していますが、現在の進捗状況を教えてください。

【答】医療や介護サービスに繋がっていない、健康状態が不明な高齢者を本年8月から抽出し、8月末時点で12名のかたの自宅を訪問しました。

本人の状態に応じて、受診を勧めたり、定期的に再訪問するなどのフォローアップを行いましたと考えています。

また、ふれあい喫茶に担当者が出勤し、フレイル予防の啓発やフレイル状態のチェックなどを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により実施できていません。今後、

ふれあい喫茶の再開に伴い、とくめきの場も含めた通いの場において順次実施できるように準備します。

【問】アフターコロナを見据えて貝塚市と大阪河崎リハビリテーション大学が協定を結んでヘルスチェック事業を進めています。今後どのようにフレイル予防などを進めていくのか教えてください。

【答】本年8月から9月初旬にかけて、全7回のヘルスチェックが終了し、現在、大阪河崎リハビリテーション大学においてヘルスチェックの結果分析を行っています。その後、参加者に結果と健康体操教室の案内を郵送し、フレイル対象のかただけに限らず、広く希望者が参加でき

る対面による健康体操教室を10月以降に実施する予定です。

【問】ヘルスチェック事業は、学生の協力もあり、様々な健診事業を行っており、非常に先進的で大規模な事業だと思います。今まで以上に支援やバックアップを体的に行っていく必要があると思います。いかがですか。

【答】ヘルスチェック事業をはじめとする貝塚市認知症予防プロジェクトは、大阪河崎リハビリテーション大学と本市が包括連携協定に基づき役割分担をして実施しています。

その中で本市は、会場の提供および市民への周知を行うことになっていきますので、その役割を担いつつ、健康寿命の延伸に努めたいと考えています。

【問】乳幼児の虐待、育児放棄を減らす、そしてなくすのも、社会全体の役割だと考えます。貝塚の皆様が、すべての子どもたちを大切に思えるようになれば虐待や育児放棄状態の子どもたちのSOS、そして子育てに悩み苦しんでいるかたを受け止められるのではないのでしょうか。その第二歩として、子育て世代以外も含めた子育てに特化したアンケートを実施してはいかがでしょうか。

【答】子育て支援を今後さらに充実させていくためには、子育て世代だけでなく、子育て世代以外のかたの意識や意見を把握することが重要であるため、意見収集の実施時期、実施手



ヘルスチェック事業の様子

その他の質問

- 危機管理体制について
- 市立貝塚病院について

子育て環境の拡充について

《公明党議員団》谷口 美保子



法も含めて今後検討したいと考えています。

【問】社会全体、貝塚市全体が子どもに温かくなれば、虐待ゼロや人口増加にも繋がると考えます。今以上に誇れる子育て支援事業を進めていければと考えますが、市としての考えをお聞かせください。

【答】今年度開始します「めぐりつながりあい事業」は、いくつかの先進市の事例を基本に、本市の特性に合った内容を取り入れています。

現在、事業者選定を進めており、選定委員には市民公募により、子育て中のかたにも参加していただいています。

今後、先進市の事例をさらに研究し、本市の地域事情に

【問】コロナ禍で生活困窮者が増えているにもかかわらず、生活保護制度の利用者数はそれほど増加していません。生活保護制度の周知不足、制度に対する忌避感の強さが原因とされています。

「生活保護の申請は国民の権利です」というポスターやチラシを作成している自治体もあります。もう少し丁寧に周知することが必要だと思いませんか、いかがですか。

【答】制度の周知は重要だと考えており、ホームページでも生活保護の申請は権利ですということと記載し、生活保護を必要とするかたが、ためらわずに生活保護のご相談に来ていただけるよう周知しています。

コロナ禍で増加する生活困窮者の命を守る生活保護制度の改善について

《無党派》明石 輝久



また、地域の民生委員・児童委員や社会福祉協議会に配置しているコミュニティソーシャルワーカーに生活保護制度の案内をしていただいています。また、制度をわかりやすく説明し、たしおりを相談窓口で常時配架し、その周知に努めているところとです。

さらに生活保護の申請をためらっているようなかたで、社会福祉協議会や市民相談室に生活相談に来られたときには、生活保護の担当に速やかに繋いでいただくよう庁内及び関係機関と連携を図っています。

【問】強い忌避意識をどう乗り越えるのか。申請者が乗り越えるべきものもありますが、対応する行政もさらなる努力が必要だと思いませんか。

【答】ホームページでは制度の概要を記載し、しおりには詳細を記載しています。再度、内容を確認し、よりわかりやすくなるよう検討したいと思えます。

【問】生活困窮に陥って料金を支払うことができず携帯電話が使用できなくなったかたに対し、携帯電話を使用できるような支援策を検討できませんか。

【答】過去の料金未納が原因で携帯電話の契約ができなくなつたかたでも、契約可能で、初期費用、月額料金が安価な「リスタート！ケータイ」等の携帯電話サービスのご案内をしたいと思います。

市議会のホームページについて

市議会のホームページでは以下の項目を公開しています。
 傍聴やインターネット中継をご覧になる場合など、ご活用ください。



- ・会議日程等のお知らせ
- ・一般質問の質問項目を本会議の約一週間前に公開しています。
- ・録画映像を約一年間見ることができます。
- ・会議録の閲覧・検索ができます。



こちらからご覧いただけます



生活保護のしおり

その他の質問

- 「激甚化」する豪雨災害への「備え」について

その他の質問

- 本市における防災活動について



通学路・生活道路への自動車速度抑制装置(ロードハンプ)の試験施工について

《新政クラブ》真利 一朗



【問】生活道路、通学路の交通安全対策を支援するため、中央小学校前の道路に速度抑制装置(ハンプ)を8月末から9月下旬に設置して実証実験を行うと聞いています。

平成29年に時速30キロ規制がかかっている東山地区の交差点付近にハンプを設置し、走行速度を低減させる実証実験が行われましたが、その効果を教えてください。

【答】ハンプの設置前後で走行速度の調査を行った結果、ハンプ設置前の平均速度は35・7キロメートル、設置後の平均速度は24・7キロメートルで速度抑制の効果が確認できました。

【問】ハンプ設置の基準や条件を教えてください。

【答】国土交通省ではハンプを設置する際の箇所選定の考え方として、規制速度を超えて走行する車両が多い区間、通学路区間、通過交通の多い区間、事故が多発あるいは多発するおそれのある区間を掲げています。



中央小学校前のハンプ(試験施工)

その他の質問

○貝塚市市制施行80周年記念事業について

高齢者施策について

《公明党議員団》北尾 修



【問】eスポーツは、コンピュータゲームを使って競い合う対戦型ビデオゲームの競技です。年齢や障がいの有無に関係なく認知症予防や孤立解消のツールとしても注目をされています。人と人を繋ぐコミュニケーションツールとして大きな可能性があると思えます。これにより高齢者同士だけでなく若い世代との多世代交流が可能になります。

本市でも高齢者の健康作りに対して、eスポーツの導入を検討されてはいかがでしょうか。

【答】視覚や聴覚から得られる情報をともに、自身でコントローラーを操る必要のあるeスポーツは、脳への適度な刺激があり、高齢者の認知症予防につながります。

【問】eスポーツは、コンピュータゲームを使って競い合う対戦型ビデオゲームの競技です。年齢や障がいの有無に関係なく認知症予防や孤立解消のツールとしても注目をされています。人と人を繋ぐコミュニケーションツールとして大きな可能性があると思えます。これにより高齢者同士だけでなく若い世代との多世代交流が可能になります。

本市でも高齢者の健康作りに対して、eスポーツの導入を検討されてはいかがでしょうか。

【答】視覚や聴覚から得られる情報をともに、自身でコントローラーを操る必要のあるeスポーツは、脳への適度な刺激があり、高齢者の認知症予防につながります。

【問】市民のかたから、年金生活では福祉用具購入に関して、一旦先に全額支払うのが負担に感じるとい声があります。介護保険制度を利用して、



その他の質問

○市民の健康を守る施策について

コスモシアター敷地内等の点字ブロックの改善について

《市民ネット貝塚》川岸 貞利



【問】コスモシアターの建物内および玄関まで誘導するための点字ブロックについて、床面のタイルと同じような色や模様で、いかにも調和が取れているように見えます。しかし、弱視のかたは、色や明暗がぼんやりわかる程度の視力で、知らない場所を歩くときは白い杖を使いながら、目からの情報も頼りにして歩きます。点字ブロックの色を頼りに歩く人も多く、弱視のかたにとっては歩きにくいとも聞いていますが、改善が進んでいません。

2000年施行の交通バリアフリー法の省令で、点字ブロックは、原則黄色か周囲の路面との明暗のコントラスト

【問】コスモシアター敷地内等の点字ブロックの改善について、床面のタイルと同じような色や模様で、いかにも調和が取れているように見えます。しかし、弱視のかたは、色や明暗がぼんやりわかる程度の視力で、知らない場所を歩くときは白い杖を使いながら、目からの情報も頼りにして歩きます。点字ブロックの色を頼りに歩く人も多く、弱視のかたにとっては歩きにくいとも聞いていますが、改善が進んでいません。

2000年施行の交通バリアフリー法の省令で、点字ブロックは、原則黄色か周囲の路面との明暗のコントラスト

【問】コスモシアター敷地内等の点字ブロックの改善について、床面のタイルと同じような色や模様で、いかにも調和が取れているように見えます。しかし、弱視のかたは、色や明暗がぼんやりわかる程度の視力で、知らない場所を歩くときは白い杖を使いながら、目からの情報も頼りにして歩きます。点字ブロックの色を頼りに歩く人も多く、弱視のかたにとっては歩きにくいとも聞いていますが、改善が進んでいません。

2000年施行の交通バリアフリー法の省令で、点字ブロックは、原則黄色か周囲の路面との明暗のコントラスト

【問】コスモシアター敷地内等の点字ブロックの改善について、床面のタイルと同じような色や模様で、いかにも調和が取れているように見えます。しかし、弱視のかたは、色や明暗がぼんやりわかる程度の視力で、知らない場所を歩くときは白い杖を使いながら、目からの情報も頼りにして歩きます。点字ブロックの色を頼りに歩く人も多く、弱視のかたにとっては歩きにくいとも聞いていますが、改善が進んでいません。



コスモシアター前の点字ブロック

その他の質問

○プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律(プラスチック資源循環法)の対応について

新型コロナウイルス感染症対策について

《大阪維新の会》樽谷 庄道



【問】新型コロナウイルスの第7波により急激なスピードで感染者が増加し、市立貝塚病院や地域の医療機関へ患者が殺到し、大変な状況となりました。どのような準備を行い、対応したのでしょいか。また、この経験を通じていのか、お伺いします。

【答】新型コロナウイルス感染症の対応は、国・府・市それぞれの役割分担があり、市の役割はワクチン接種をスムーズに進めることであり、速やかな接種を進めてきました。その他、PCR検査センターの設置や食料支援などを行ってきました。

【問】3回目のワクチン接種をまだ行っていない市民への対応は、どのように考えていますか。

【答】3回目のワクチン未接種者への対応につきましては、国作成のリーフレットをホームページに掲載し、第7波の感染拡大の

中でも早めの接種を呼びかけています。オミクロン株対応ワクチンの開始予定が示されるなど日々状況が変わっていますので、状況に応じて対応したいと考えています。



貝塚市PCRセンター

その他の質問

○南海貝塚駅周辺の空き家について

令和3年度決算

議会で厳しくチェック!

決算特別委員会委員

- 委員長 中山 敏数
- 副委員長 平岩 征樹
- 委員 中川 剛
- 〃 阪口 勇
- 〃 食野 雅由
- 〃 谷口美保子
- 〃 阪口 芳弘

令和3年度一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計・病院事業会計の各会計の決算審査のため、9月15日・16日・20日の3日間にわたり決算特別委員会で慎重に審査しました。
 決算審査では、前年度の予算が目的どおり適正に使われているか質疑を行い、今後の市の予算や事務執行につなげるため、以下の意見をつけて原案どおり認定しました。

委員会が出された主な質疑と意見

【問】町会への防犯カメラ設置補助制度により設置が進んでいるが、町会が負担する維持管理費に対する補助制度を考えたは？

【答】防犯カメラの数を増やすほうが街頭犯罪の抑止につながると考え設置補助を行っており、維持管理費は設置者である町会でお願ひしたいと考えています。

【意見】町会・自治会の設置した防犯カメラの維持管理費について、補助制度を創設されたい。

【問】防犯カメラの機種を統一したほうが、犯罪等の際に、警察官などが防犯カメラの映像を確認するときに操作しやすいのでは？

【答】入札を行い購入しており、入札のたびに違う機種になっているのが現状です。今後、誰もが使いやすいものとなるよう仕様等を検討します。

【意見】防犯カメラの設置について、同一機種の推奨と自治会との更なる連携を図られたい。

【問】住民票などの証明書のコンビニ交付は、簡単で便利なおえ100円安く、市民にとってメリットが大きいので、もっと周知が必要では？

【答】安いだけでなく簡単で便利であるということについても周知していきます。

【意見】住民票などの証明書のコンビニ交付について、更なる周知を図られたい。

【問】子育て応援券について、もっと使いやすくして利用促進をはかるべきでは？

【答】子育て応援券発行には、育児不安や負担を軽減し、育児の疲れをリフレッシュする目的などがありますので、それに沿った新たなメニューを追加するなど利用率の向上に努めます。

【意見】子育て応援券について、更なる充実を図られたい。

【問】寺内町に空き家を利用したカフェができるなど、民間のかたが空き家の利用をどんどん進めています、市としても周知が必要では？

【答】空き家の活用については、観光の部分やまた、その文化的価値のある部分についての周知に努めたいと考えています。

【意見】空き家対策について、適切に対処されたい。

【問】橋本地区のまちづくり事業について、地元での準備が進んでいるが、今後、市でも新たな部署をつくるなど支援体制を考えているか？

【答】専従職員等の必要性は十分認識しており、組織については今後の進捗状況を見ながら検討します。

【意見】橋本地区まちづくり事業について、積極的に支援されたい。

【問】公園のベンチやその屋根が破損した場合など、しっかりと予算をつけて修繕を行うべきでは？

【答】公園に限らず公共施設の老朽化が問題になっており、定期的な点検し、異常のあるものは適切に対処したいと思います。

【意見】緑道や公園の老朽化した施設について、修繕や更新を図られたい。

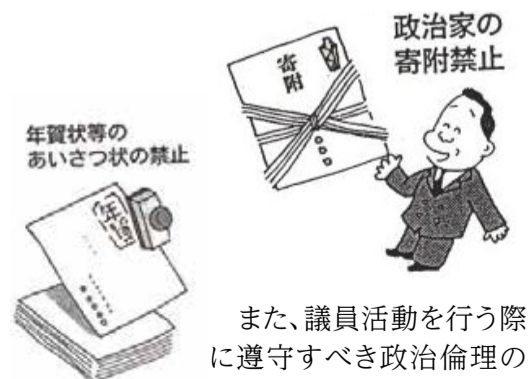


議会改革検討会活動報告

議会のペーパーレス化を進めるとともにタブレット端末を適正に利用するため、タブレット端末使用のルールを取りまとめ、議会運営委員会へ報告しました。



本市議会は公職選挙法の厳守と虚礼廃止を申し合わせています。



また、議員活動を行う際に遵守すべき政治倫理の基本的事項を政治倫理条例により定めています。

第4回定例会の予定

日程	会議	傍聴場所
11月18日(金)	議会運営委員会	協議会室
11月30日(水)	本会議 (提案説明・一般質問)	議場
12月1日(木)	本会議(予備日)	議場
12月2日(金)	厚生文教常任委員会	協議会室
12月5日(月)	総務産業常任委員会	協議会室
12月6日(火) 12月9日(金)	議会運営委員会	協議会室
12月13日(火)	本会議 (委員長報告・採決)	議場

開会時間は、いずれも午前10時です。

～傍聴しませんか～

会議当日、受付で氏名、住所を記入していただだけで傍聴できます。
 感染拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒等にご協力をお願いします。
 また、議場には、小さなお子さま連れのかたが気兼ねなく傍聴できる親子傍聴席もあります。

【受付場所】

- 本会議…傍聴席入口
(山側エレベーターで6階へ)
- 委員会…議会事務局
(海側エレベーターで6階へ)

